



2013年 JCNA テーマ
"Pacem sectamini cum omnibus."

平和のために働く人は幸い（マタイ書5:9）

"Happy are those who work for peace" (Mathew5:9)

「復興に懸ける被災地仙台大会から、生きる意味を問う東京大会へと」

平成26年4月10日

日本カトリック看護協会会長 城 麗子

†主の平和 関東では数十年ぶりの大雪に戸惑った厳寒の冬でしたが、ようやく春爛漫、桜も満開を過ぎご復活祭が近づきました。皆様いかがお過ごしでしょうか？ お元気でご活躍のことと存じます。JCNA全顧問司祭様、支部長様方と会員の皆様におかれましては、ご多忙の中、JCNAへの日々のご聖務に心から敬意を表します。心から感謝申し上げます。

ところで、日本での自死者は、2011年までに14年間連続3万人を超えるという驚異的な状況でした。自死に関しては国、地方自治体はじめオールジャパンでの取り組み、またカトリックにおいては、日本カトリック司教協議会カリタスジャパン啓発部会が自死防止のための冊子を発行したり、各地で講演を開催して啓発につとめました。（2013年の自死者は2万7千人と15年ぶりに3万人を下回ったという報道）。JCNA本部としても2012年より「自死防止」のための活動『ぶどう白書』製作・発行をささやかながら始めました。私たちも皆で大海の一滴の活動ができるならばという思いでおりますので、JCNA全国支部での例会などで「自死」の勉強会等をされます時は、是非『ぶどう白書』も参考にお使いいただければ幸いに思います。

一方、2012年6月CICIAMS世界総会後のザンビアにおける地区大会第一日目の主たる課題は「エイズと墮胎」でした。日本でもHIVは感染者が増え続け（1日約4人が感染）最大の問題のひとつとなっております。そのため自死の問題と一緒に、HIV/AIDS感染拡大防止も今後重要になってくると思います。「十戒」という神の教え、原点から出直さなければ自死、エイズ、様々な社会問題の根本的解決に至らないと思われます。今後の方針は本部で検討してまいりたいと思います。

また、今回は皆さんに新しいお知らせがございます。昨年11月の本部役員会議において正確な連絡や伝達を全支部へ迅速に伝達する方法を模索し2月14日に初めて発信致しました。昨年仙台大会後に被災地見学で訪れた仮設住宅から孤独死を一人も出さないために、ホットサロンの催しで必要とされる「お米」の支援などのご要望を受けての初メールでは全国支部長様たちの迅速なレスポンス、会員様への呼びかけ等により被災地の仮設住宅「響」への支援物資（米、和布地等）が次々と寄せられ、仙台支部長古関様より喜びと御礼のご報告をいただいております。メーリングが次なる東京の全国大会のためにも役立ち、さらに真の福音宣教に寄与できますように祈ります。

今年の全国大会は10月18~19日に東京で開催されます。大会テーマは「生きる意味を問う一祈り、喜び、感謝してー」です。東京支部長西村様より、「一同心こめて準備中」とのこと、皆様お誘い合わせのうえ是非ともご参加をお願い申し上げます。では、会員の皆さん、東京大会でお会い致しましょう。

JCNA通信 No.15 主な内容

- ・第58回日本カトリック看護協会全国総会報告
- ・JCNA本部役員会報告
- ・2014年9月に開催されるCICCIAMS大会参加者募集について

第58回日本カトリック看護協会全国総会

2013年10月25日（金）ホテル法華クラブ仙台で第58回JCNA全国総会が開催されました。

川上顧問司祭のご帰天の後、横浜支部の飯野雅彦神父が大手術を受けたあと、回復をされて本部顧問司祭をご兼任くださいました。

出席者　（札幌）中村敦子、（仙台）古関　睦、佐藤真樹子、（新潟）大瀧久江、（東京）西村晶子（横浜）、井坂玲子、平田初枝、（名古屋）南原摩利、（京都）田中宏子、（広島）山口郁乃、（高松）藤田美美緒、（福岡）牧山幸二、（長崎）Sr.野下しのぶ、白浜千衣子、（大分）今津三枝子、（鹿児島）松村精子（本部）城　麗子、Sr.沢禮子、河野小夜子、薄島和子、清水みどり
顧問司祭　（本部・横浜）Fr.飯野雅彦、（札幌）、Fr.ケン・スレイマン（仙台）Fr.ボルデュック・シャル、（東京）Fr.バレンタイン・デ・スーザ（名古屋）Fr.暮林　響、（広島）Fr.林　尚志、（長崎）Fr.中濱敬司

I. 報告事項

1. 2012年度活動報告（2012.9.1～2013.8.31）

- ① 2012年度第3回から2013年度第1回JCNA本部役員会報告を総会資料に基づき説明。
- ② 国際および国内涉外報告

国際では4年ごとの本部・地方大会があり、日本でも名古屋でアジア大会を行った。世界大会で本部総会がおこなわれる。各5大陸の会長らが集まって本部役員と一緒に総会をする。

最近CICCIAMS本部でも高齢化が目立ち、役員になる人、会長候補が難しくなってきている。アフリカ地区大会で開催された総会の報告をJCNA通信No.14に載せている。

CICCIAMSはWHOやユニセフなど世界のいろいろなことに関わっており、代表者が出ていく。その中で倫理道德委員会があり、1970年につくられた現行の規定を現代に見合させて見直していかねばならないとして、各国に規定項目である生殖とか生命とか業務、キリスト教徒と教会の意義とかジレンマの問題があれば参考にしたいので意見を述べてほしいと言われて、会長が対応中である。

- ③ 第54回JCNA全国大会（2012.7.20～21神戸）報告

大阪支部長が欠席のため、会長より第2回カトリック医療団体協議会全国大会を兼ねた神戸大会が成功裡に終わり、大会誌が作成、発送済みである旨が伝えられた。

2. 2013年度活動計画

- ① 第55回JCNA全国大会（仙台）について

午後より2日間の日程で開催予定。プログラムの変更等あり。

- ② 第56回JCNA全国大会（東京）

東京支部長西村支部長より配布のチラシを基に、日時、会場等の説明がなされた。

テーマ；生きる意味を問う　—祈り、喜び、感謝して—

日 時；2014年10月18（土）～19日（日）

場 所；聖母病院・上智大学目白聖母キャンパス（予定）

II. 審議事項

1. 2013年度JCNA活動方針

活動方針として2013年度テーマ『平和のために働く人は幸い』が紹介された。

2. JCNA会計

① 2011年度決算（中間決算後）資料に沿って説明。（前回総会が7月実施のため）

② 2012年度予算書および決算 資料に沿って説明。

③ 監査報告 2011年度分と2012年度分を本部が代読。全会員一致にて承認された。

④ 2013年度予算案 資料に沿って説明。全会員一致で承認。

3. JCNA規約の一部改正

既存の規約について誤植部分があったことの訂正と、事務局表記についての改正を説明。後者においては、各種方面での事務手続き上必要迫られ、本部役員会にて諮り承認されたうえで、事務局担当者の住所で実働開始している旨を説明。質疑なく、全会員一致にて承認された。

4. 第57回（2015年）JCNA全国大会 開催地候補（広島）

広島支部 山口支部長より開催地を広島に決定して準備中と、一部が発表された

テーマ；「平和への希求」—時代（いま）を生きるカトリックナースの選択—

会場；広島国際会議場 が第一候補

日 時；2015年10月23日（金）24日（土）の予定

5. 第58回（2016年）JCNA全国大会 開催地候補

アジア・カトリック医師会総会が開催される年、医師会の開催場所は未定。それによって左右される。

6. 第59回JCNA全国総会 開催日時

2014年10月18日（土）午前中開催。東京大会 開催当日の午前中であることを確認。

7. 支部報告

① 広島支部山口支部長より、読売新聞第41回医療功労賞受賞者のSr.小田美津江の帰国報告会として講演会を計画している旨、配布資料で説明あり。

テーマ；エチオピアでの体験から

日 時；2014年2月8日（土）13：30～15：00

場 所；広島カトリック会館

② 小冊子の案内 ～長崎 中濱顧問司祭より～

長崎教区にて生涯養成委員長をしておられるFr.中濱が、信徒の養成をどうしたらいいかということで、みことばを読んで深く味わうこと目的として作成した小冊子「救いのこよみ」を教区で発行、紹介。配布された。

8. 本部役員補充選挙

前回総会にて選出された役員の津波古、西山、塚本、大石の4氏の辞任について説明。

加えて、役員候補として横浜支部より推薦のあった 平田初枝氏を紹介。

この場での他の候補者が無いことを確認し、選挙方法についても会場から拍手をもって承認の支持あり。全会一致にて承認された。本人より、承諾の挨拶あり。

・JCNA本部役員会報告

■第3回 2013年11月24日（日）上智大学 目白聖母キャンパス

1. 役割分担と組織について

新本部役員を迎える検討。事務局所在地の変更等軽率にはできない。平田氏には本部全体のできる部分を手伝ってもらいたいながら、順次移管していく方法がよいとのことで、各役割分担も現行のままとする。役員の人数が不足していることについては、庶務関係、書記、会計、広報を含み、全国支部へ呼びかけることが提案された。

2. 連絡や通達を全支部へ、迅速に伝達する方法

全支部長へ正確で迅速な通達ができる方法が審議された。支部のメーリングリストを作成のために迅速な伝達が可能となるよう担当は平田氏に委ねた。今回の仙台支部長からの支援物資募集も早速適用と考え、これを承認した。

3. HIV/AIDS認識プログラムおよびHIV感染拡大防止策・予防啓蒙について

HIV感染拡大防止策のプリント作製と広く啓蒙することに関して討議された。

■第4回 2014年2月2日（日）上智大学 目白聖母キャンパス

1. 仙台大会後の被災地支援について

「ひびきホットサロン」へのお米もしくは和布地お米券の寄付協力依頼があり、全支部に発信することの詳細を討議。

2. CICIAMS第19回ダブリン世界大会について

本部からの総会参加は城会長とSr.沢副会長。大会への一般会員参加の呼びかけとツアー企画含め、河野と平田が担当。

3. 全支部へのメーリングについて → 初回配信の報告と今後の有効活用に向けて。

4. 東京全国大会時の総会について → 日時・使用会場について確認。

5. マザーテレサ写真展の協力について

カトリック医療団体協議会において審議されることから協力の意向表明することとした。

・2014年9月に開催されるCICIAMS大会参加者募集について

第19回CICIAMS世界大会は2014年9月23日（火）～26日（金）にアイルランドの首都、ダブリンで行われます。（詳細はCICIAMSのHPをご覧ください。）

<http://www.catholicnurses.ie/iciams-xix-world-congress-preliminary-programme>

テーマ；Protecting Family Life :the role & responsibilities of nurses & midwives

（家庭生活の保護：看護師 助産師の役割と責任）

世界大会参加登録費 €230 旅費（航空料+ホテル代）約300,000円（9月21日～27日）

大会終了後希望者は€10～€20でダブリンの市内観光が出来ます。

参加をお考えの方は5月末日までにご連絡下さい。今後は直接当人とやり取りさせていただきます。

連絡先：河野 skono4269@gmail.com 携帯 090-7807-5946

平田 joanna.de.arc@nifty.com 携帯 090-4677-5111

重要なお知らせ～会費納入の時期について～

本部の会計年度は9月1日から8月31日までとなっています。
納入期限は支部によって異なります。所属支部にご連絡ください。
皆さまよろしくお願い致します。